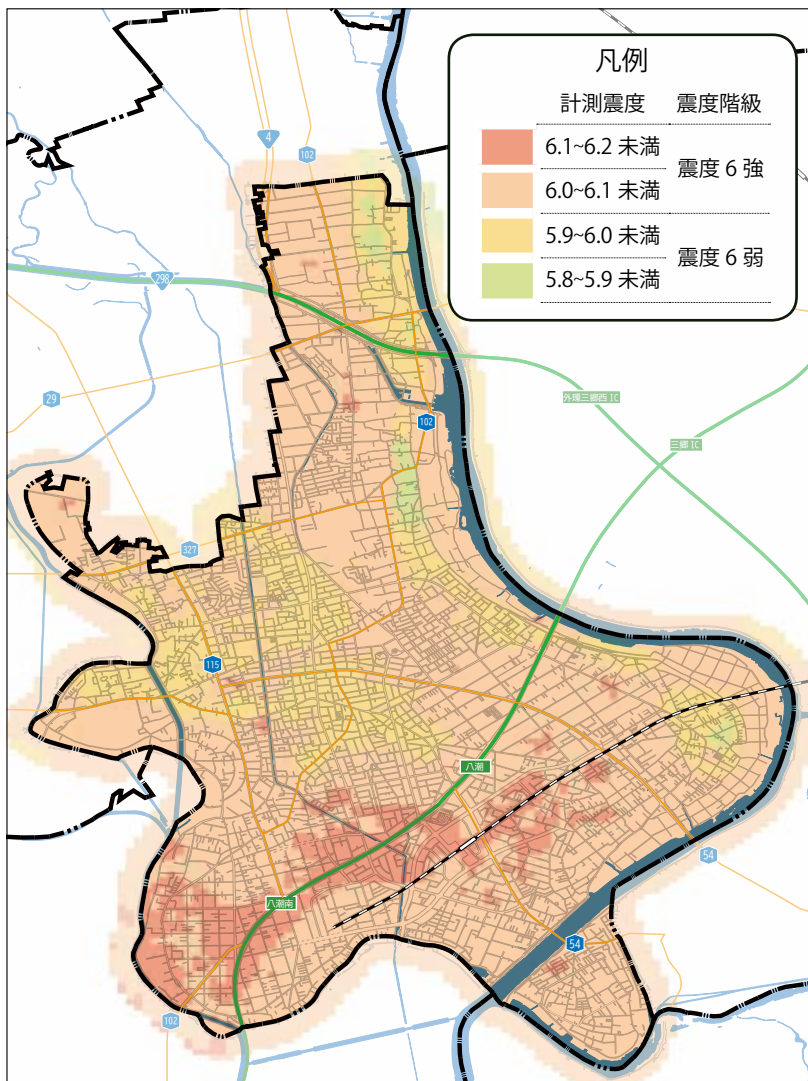


揺れやすさマップ

「揺れやすさ」は、八潮市に大きな影響を及ぼす東京湾北部地震が発生した場合に、地震の震源からの距離と地域の表層地盤の状況から、地域ごとの震度として揺れやすさを50mメッシュで予測しました。



液状化可能性マップ

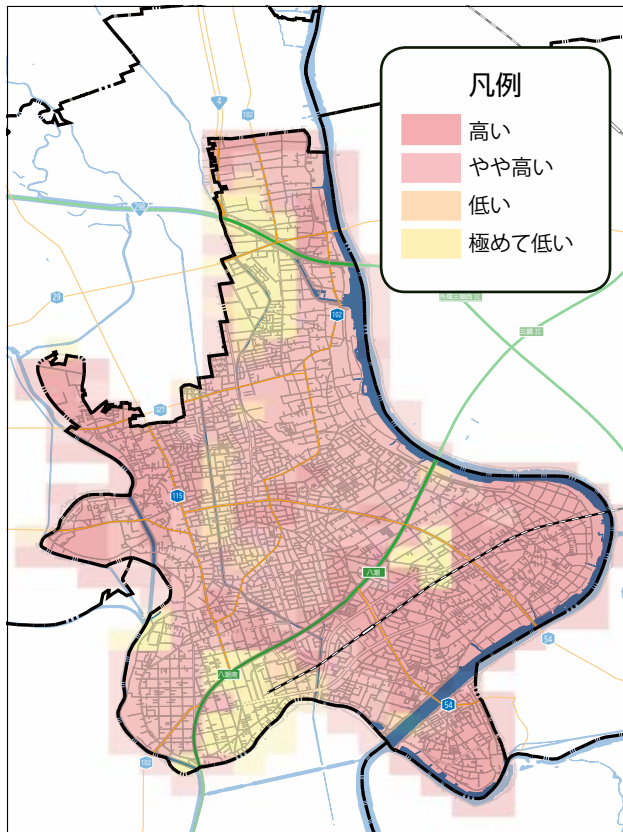
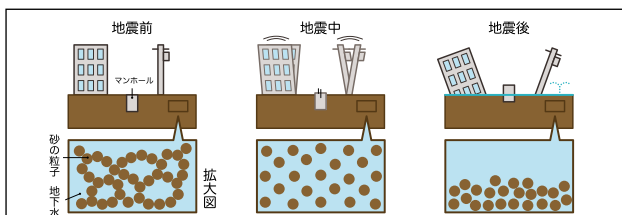
表層地盤の砂層の状況や地下水位を考慮して、250mメッシュで予測したものです。

液状化* がしやすい箇所は、揺れがそれほど小さくなくとも液状化が発生する可能性があります。

特に河川周辺の地域では、液状化が発生する可能性が高く、液状化による建物の沈下や傾斜により電気・ガス・上下水道の被害や道路被害が発生します。

▶ 液状化とは

地下水を含む地盤が、強い揺れで泥水のような現象をいい、地盤の上の建物が傾いたり、沈んだりします。



※ (出典) 平成 24・25 年度埼玉県地震被害想定調査報告書より